

安心・安全な夏休みを過ごすために ～家庭で考えるスマホ・SNSとの付き合い方～

もうすぐ夏休みです。子どもたちにとって楽しい夏休みですが、同時に思わぬ事故やトラブルに遭うリスクも高まります。「うちの子に限って...」と思っていても、誰にでも巻き込まれてしまう可能性があります。そこで、安心・安全な夏休みになるよう、今一度ご家庭で話し合ってみませんか。

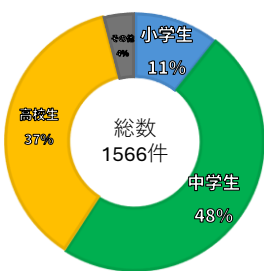


のトラブルに 要注意！！

子どもたちが
狙われています！

SNSを起因とする性被害

SNSでのやりとりから、写真や動画の送信を求められたり、わいせつ被害につながったりすることがあります。



令和7年、SNSを起因とする性被害に遭った子どもは、全国で1,566人。

そのうち**中学生が758人**、**小学生が167人**で、全体の約6割が小中学生です。

小中学生の被害は、前年からさらに増加しています。

性被害に遭った子どもの**97.6%がスマホからのアクセス**でした。

性被害に遭った子ども※のうち**89.2%がフィルタリング未設定**でした。

※フィルタリングの有無が確認できた771人

出典：警視庁「令和7年における少年非行及び子供の性被害の状況」



闇バイト

「闇バイト」とは、子どもたちが目先の利益を手に入れるため特殊詐欺や強盗等の重大な犯罪に加担してしまうことです。

「**テレグラム**」や「**シグナル**」といった通信アプリを利用してやりとりがなされます。



闇バイト経験者（少年院在院）によると、**闇バイトを知ったきっかけは、**

「**友人・先輩からの紹介**」が**83.7%**、

「**SNSに関連するもの**」が**36.5%**でした。

闇バイトを行おうと思った理由は、

「**お金がほしかったから**」が**76.4%**、

「**犯罪だと思わなかったから**」が**15.8%**でした。

出典：法務省矯正局「少年院在院者に対するいわゆる『闇バイト』に関する特別調査結果について」

軽い気持ちから応募してしまうと、取り返しがつかなくなる危険性があります。

トラブルはすぐそこに…

小学生では32.3%、中学生では53.0%が、インターネット上のトラブルの経験がある、と回答しています。なかには、「インターネットで知り合った人とメッセージやメールなどのやりとりをしたことがある」（小：6.7%、中：14.6%）、「闇バイトやオンラインカジノ、薬物などの違法情報やアダルトサイト等を見たことがある」（小：0.5%、中：1.5%）という回答もありました。

インターネット上の危険は、決して遠い世界の話ではありません。

出典：政府統計「令和7年度『青少年のインターネット利用環境実態調査』報告書」

次ページでは、安心・安全な夏休みのために親子で確認したいポイントをご紹介します！



家庭で見守る夏休み

夏休みは、子どもたちの自由な時間が増える時期です。

ご家庭で夏休みのルールや約束事を確認することは、トラブルを防ぐだけでなく、お子さんの変化や困りごとに気付くきっかけにもなります。

お子さんと一緒に確認！！

- 夏休み中、インターネットのルールはどうする？
- 夏休み中、出かけるときのルールはどうする？
- 夏休み中のお金の使い方はどうする？
- 知らない人から連絡が来たらどうする？
- 写真や動画を送ってほしいと言われたらどうする？
- 困ったときは、誰に相談する？

子どもの小さな変化を見逃さないために

- ☐ スマホを気にする時間が急に増えた
- ☐ 帰宅時間が遅くなった
- ☐ お金の使い方に変化が見られる
- ☐ 家族との会話が減った
- ☐ 元気がない、イライラしていることが増えた

上記のように、お子さんに気になる様子があれば、**「何かあった？」**と声を掛けてみてください。

すぐに話してくれないこともあります。が、「あなたのことを気にかけているよ」「困ったときは相談してね」というメッセージは、お子さんの安心感につながります。

問題があれば、早めに相談を！

家庭だけで解決が難しい場合は、公的機関にご相談ください！



愛知県警察
ヤングテレホン



総務省
相談・通報窓口のご案内

参考リンク



こども家庭庁
啓発リーフレット集



総務省
インターネット利用ガイド

フィルタリングの設定等、もっと詳しく知りたい方はこちら！



東海市教育委員会 青少年育成センター
東海市養父町北反田41(まなぶん横須賀3F)
TEL: 0562-32-5400
MAIL: seisho-ikusei@city.tokai.lg.jp